

自動運転っていくらなの？



4つのポイント

01

自動運転システムを
自社開発



アプリケーションを自社で
開発することで、コスト
ダウンを実現。
(Autoware不使用)

02

準天頂衛星システム
MADOCA-PPPの活用



準天頂衛星システム
(MADOCA-PPP)と
LiDARの両方を用いており、
万が一LiDARからの
情報がロストした際も、
安全な自動運転を継続する
事が可能。

03

慣性センサ (IMU)と
GNSSの統合



IMUとGNSSを統合する
事で、3D-LiDARの使用
数を削減。
(将来的には3D都市モデル
のPLATEAUの活用を
検討中)

04

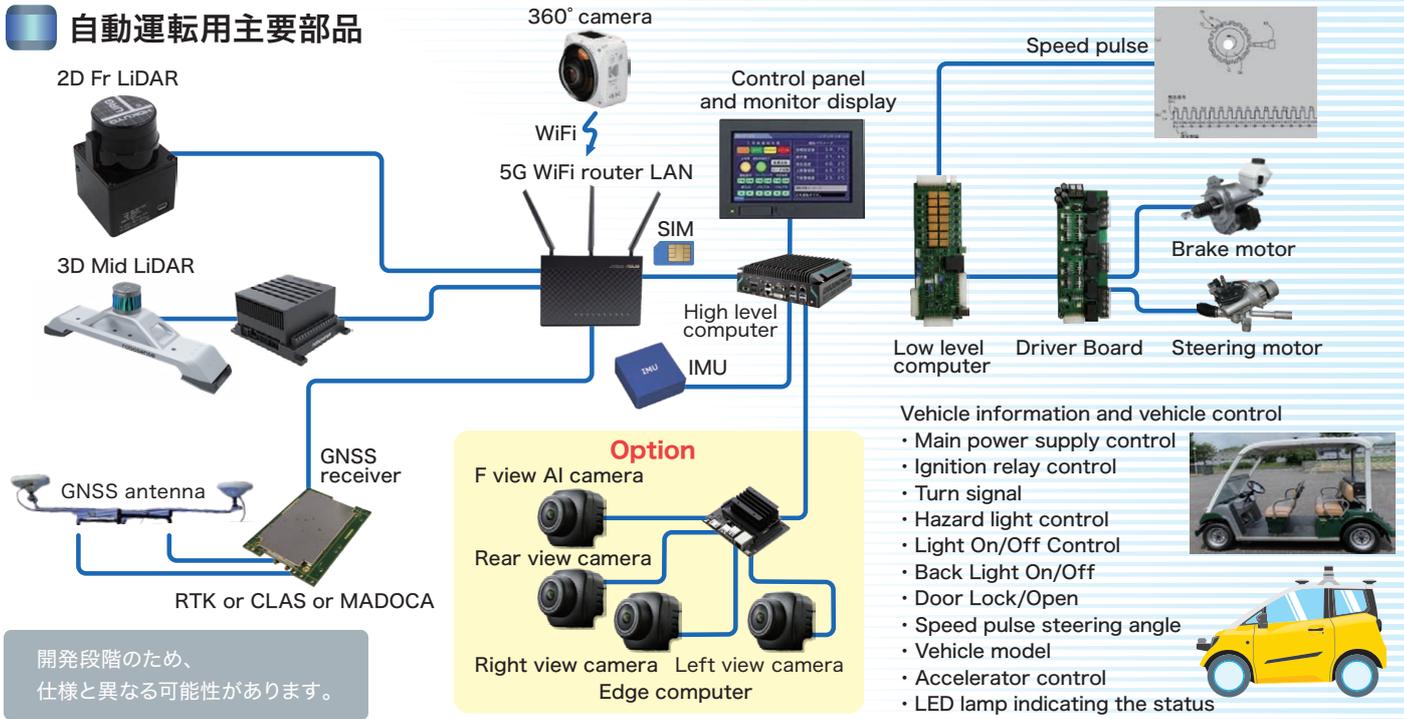
時速30kmにて
運用可能



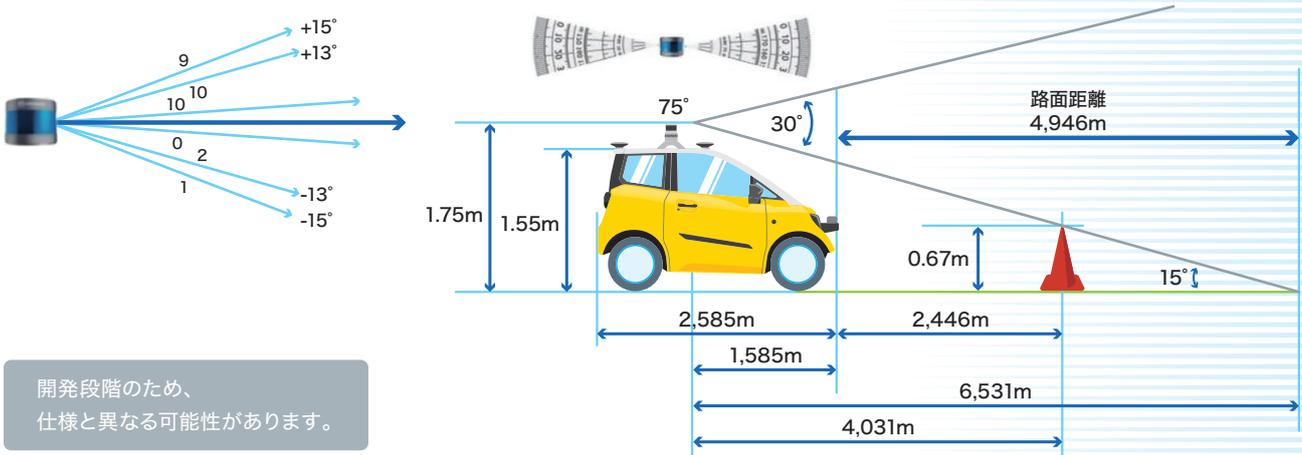
FOMM ONEをベース車
両として開発したことにより、
時速30kmでの運用
が可能。

仕様

自動運転用主要部品



LiDAR検出範囲



活用シーン

空港



滑走路の路面状態の確認や異常検知が可能です。作業時間も選ばず効率的にコスト削減も実現します。

工場



工場内の自動搬送や人の移動に活用できます。

ホテル



ホテル敷地内でスタッフやお客様の移動に活用できます。